

SEISHO JHS Journal

青翔中学校通信

(6月3日号 Vol.3)



春の校外学習の様子について生徒がレポートします！

吉野で科学技術と自然を満喫(中1)

中1 初めての校外学習

初めての行き先は、津風呂ダムと森と水の源流館でした。

特に、森と水の源流館は、自然を守るために自分の生活を見直そうとするきっかけになりました。吉野の自然の映像は、季節ごとに変わる森の姿が神秘的でした。

校外学習で、科学技術や自然についてはもちろん、集団で学習することで、他の視点から見た人の意見を聞くことができるなど、集団で学習するおもしろさを感じました。改めて、集団活動が多い青翔中学校で学校生活を送ることになって、よかったです。

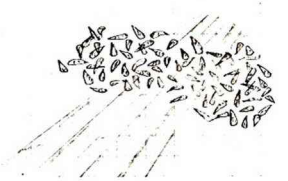
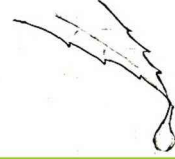
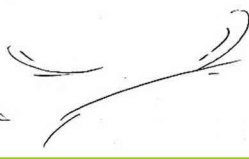
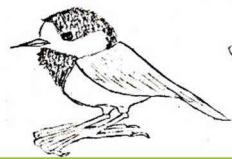


手つかずの美しい自然の姿に感動(中1)

耳の後ろに手をかざしてみてもいい。風の音、葉の揺れる音、川の音、鳥のさえずり。私の周りには多くの自然がありました。皆さんは何が聞こえましたか。自動車の音、人の話し声、店の賑やかなBGM。では、皆さんの周りにはどんな自然がありますか。街路樹、観葉植物、花壇の草花。なんだ、街中にも自然はあるじゃないか。それを否定するつもりはありません。ですが、私が先日体感した「自然」は人の手がほとんど加えられていないもの、たのびです。そして、それがどれほど心地よい空間であったか、言うまでもありません。

そんな「自然」が、今外来種やナラ枯れなど様々な問題に直面しています。私は強い危機感を覚えました。もしもこの綺麗な「自然」がなくなるとしたら、そのせいで何が生き物が絶滅してしまったり。

そうさせないために、今私達にできることは何か。皆さんも一度、考えてみてください。何十年、何百年先にも、この「自然」を残すために。



クヌマイユの「絆深の(中1)

中学3年生は、冒険の森というフィールドアスレチックと奈良町に行きました。冒険の森ではたくさんツラツラがかりました。例えば一本の長い縄の上を歩いたりジップラインをしたりしました。ジップラインとは長いワイヤーにフックを付けてビュンと行くものです。(詳しくはWebで!!) 名のジップラインはビュンと進んでいる間は楽しいですが、着地が難しく体操服が泥だらけになりました。今でも汚れが落ちなくてびえん。奈良町ではハループに分かれて奈良の古い町並みを歩きました。僕達のはよもぎ餅で有名な中谷堂に行きました。今はコロナ禍であまり自由には動かせませんが、友達と一緒に奈良町を散策することも楽しかったです。観光できずじまつた。今回の校外学習は楽しくおもしろかったです。また行きたいと思いましたが。